

5領域と3つの自立のつながり

「ひかりっ子 卒えんプログラム」で身に付けた5領域の力を小学校の学習につないでいく核となる教科は、生活科です。

生活科の目標 「具体的な活動や体験を通して、自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心を持ち、自分自身や自分の生活について考えさせるとともに、その過程において生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ、自立への基礎を養う。」

3つの自立

- ・ 自分にとって興味・関心があり、価値があると感じられる学習活動を自ら進んで行うことができるということであり、自分の思いや考えなどを適切な方法で表現できるという「学習上の自立」
- ・ 生活上必要な習慣や技能を身に付けて、身近な人々、社会及び自然と適切にかかわることができるようになり、自らより良い生活を創り出していくことができるという「生活上の自立」
- ・ 自分の良さや可能性に気付き、意欲や自信をもつことによって、現在及び将来における自分自身の在り方に夢や希望を持ち、前向きに生活していくことができるという「精神的な自立」

幼児教育と小学校教育の両方の性格を併せ持つ、生活科の時間を中心にして、自立をつなぐことを考えます。

5領域と3つの自立のつながり

